

長かった夏休みも終わり、今日から2学期のスタートです。

しばらく休憩していた「チーム浮野」も、また今日から活動開始です。

学校生活は、家とは違って、きまりも、やらなければいけないことも、たくさんあります。友達や周りの人のことを考えなければいけない時が多く、自分勝手やわがままができません。

でも、学校には、家以上に、皆さんの味方になって、皆さんを応援してくれる人がたくさんいます。たくさんの仲間と一緒に感動したり笑い合ったりできます。人間的に大きく成長できます。

「チーム浮野」の一員として、お互いに助け合い、きまりを守り、自分にできることをがんばってやってください。校長先生は皆さんならできると信じています。

さて、この夏休み、皆さんはどんなことが思い出に残っていますか？校長先生は何と言ってもフランスのパリで行われたオリンピックです。盛り上がった種目や感動的な試合など、いろいろありましたが、校長先生がオリンピックで毎回楽しみにしているもの、それは実は競技ではなく、開会式で選手が入場するシーンなんです。世界中の167の国の名前が順番に呼ばれ、選手が国旗と一緒に入ってくる。その中には聞いたこともない国もあれば、ちょっと怖いイメージをもっている国もあります。500人以上の大選手団で入場する国もあれば、選手が1人しかいない国もあります。…でも、みんな笑顔。誇らしげに自分の国の旗を振っています。そして、その人たちはみんな、スポ

一ツを楽しみたいという、同じ気持ちで集まった「仲間」なんだということがよく分かります。そんなすばらしい開会式、まだしっかりと見たことがないという人は、ぜひ一度見てください。次のオリンピックは4年後、アメリカのロサンゼルス市で行われます。

話を学校のことに戻します。夏休み中、8月の6日から8日の3日間、5年生が中津川野外学習に行ってきました。飯ごう炊さん、キャンプファイヤー、アスレチックやモトクロス、川遊び、星空観察、ペンダント作りなどなど、自然の中でいろいろな体験をしてきました。そして今度は6年生が、9月の24日と25日の2日間、修学旅行で奈良県と京都府に行ってきます。思い出に残る、すばらしい旅行になるように、準備をしっかりとしておきましょう。6年生がいない間、5年生を中心に、委員会の仕事や分団長の担当を代わりにやってくれる人はよろしくお願いします。